



## 読書を楽しもう

月に1回、読書活動指導員の方々にお世話になり、朝の学習の時間に読み聞かせを行っていただいています。子どもたちに本の世界を楽しんでもらおうと、指導員の方々が毎回、いろんな本を持ってきていただきます。子どもたちは、指導員の方を囲むようにきかせてもらったり、スクリーンに映し出される絵本を見たりと、読み聞かせの時間をそれぞれの学年で楽しんでいます。



6月には、読書週間を予定しています。図書委員の子どもたちによるブックビンゴ、司書さんによるブックトークやパネルシアター、先生たちの読み聞かせなどを行います。読書を楽しみ、本に親しむ習慣を身につけることができるよう取り組んでいきます。ご家庭におかれましても、この期間に本に触れる機会を作っていただければと思います。



## 水沢っ子の素敵な姿

ある日の20分休み。子どもたちの会話です。

A「おにごっこ、僕も一緒に入れて」

B「いいよ。」「みんな、Aさんもおにごっこ入るよー。」

みんな「わかったー。」

何気ない一場面ですが、Bさんが一緒に遊んでいる周りの子たちに大きな声で知らせてくれたことで、Aさんも安心して遊びに合流することができました。その後は、とても楽しそうな表情で遊びに夢中でした。私は、Bさんの一言がとても心地よく、すぐに言葉をかけました。Aさんにも「素敵な友だちがクラスにいてよかったね。」と話しました。



学校では、たくさん子どもたちが日々、なかまや先生、地域の方々など、さまざまななかかわりの中で社会性を身につけていきます。私たち教職員も、子どもたちの素敵な姿を見逃さず、その場で声をかけるなど、水沢っ子の成長を支えていきたいと思っています。

(文責 岡本 浩樹)